

平成 29 年 10 月 27 日

各 位

新生フィナンシャル株式会社
セカンドサイト株式会社

人工知能を活用した入金処理マッチング業務の本格導入について

～セカンドサイトが開発した機械学習モデルを振込入金されたお客様を特定する業務に平成 29 年 11 月から導入～

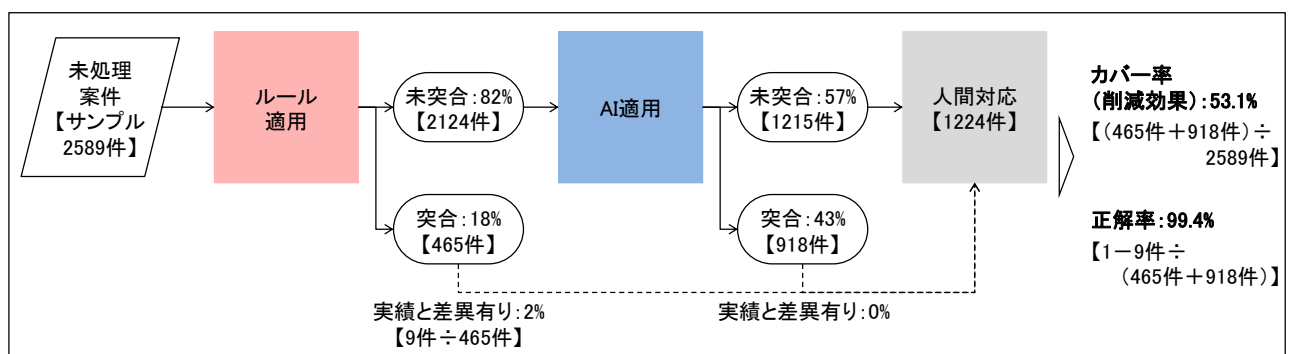
新生フィナンシャル株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 杉江 陸、以下、「新生フィナンシャル」)は、セカンドサイト株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長 加藤 良太郎、以下、「セカンドサイト」)の開発した人工知能(AI、Artificial Intelligence)を活用した入金処理システムを振込入金されたお客様を特定する業務に導入いたします。

新生フィナンシャルの無担保カードローン事業におけるお客様からの振込入金確認業務において、同姓同名のお客様や契約者名と振込者名が異なるお客様からの振込確認など、システムでは特定し難い業務はこれまで専門の担当者が業務を行っており、非常に業務負荷のかかる作業でした。そこで、専門の担当者のノウハウをシステム化することに着手しましたが、約 18%しか効率化せず、実績との差異も約 2%発生することが判明しました。今般、人工知能を活用した本システムを使用することで約 53%効率化し、実績との差異は約 0.5%まで抑えることに成功しました。なお、人工知能を活用した本システムによる突合では、実績との差異はありませんでした。

本システムは、専門の担当者のノウハウをシステム化したものに加え、お客さまの属性情報や過去の振込入金履歴、お客様とのやり取りの記録情報、将来の振込予定、各金融機関の支店・ATM の位置情報などを基に、勾配ブースティング、ディープラーニング等の複数のアルゴリズムをアンサンブル・検証を行い、最もパフォーマンスが高くなるように構築した、セカンドサイト独自の機械学習モデルを実装しております。

セカンドサイトは、新生フィナンシャルがデータ解析や経営コンサルティングなどを行う株式会社グリフィン・ストラテジック・パートナーズと設立した合併会社で、人工知能の活用など最先端技術の研究開発を行い、金融を始めとするさまざまな分野に対する幅広いソリューションの提供に取り組んでいます。新生フィナンシャル及び新生銀行グループでは、セカンドサイトの情報解析技術やデータ分析能力を積極的に活用し、さらなる成長につなげてまいります。

【本システムによる効果】



【マッチング結果レポートイメージ】

key		入金情報					突合候補情報			予測 モデル	ルール判定情報			
入金No	id	入金日	振込人名	振込 入金額	仕向 銀行名	仕向銀行 支店名	会員番号	口座枝番	...	突合確度	総合判定 結果	判定項目 ①	判定項目 ②	...
1	2017051100023	20170510	カトウ イロウ	13,000	ミスホ	ヨコハマイロウ	1234567			4.6%	0	0	0	
							1234568	0		95.4%	0	1	0	
5	2017051100041	20170510	カトウ イロウ	16,000	ガイシ	テラオ	1234575	0		5.4%	0	0	0	
							1234576	W		94.6%	0	0	0	
8	2017051100089	20170510	カトウ サブロウ	5,000	イノベキシン	エキマエ	1234577	W		64.5%	0	0	1	
							1234578	W		35.5%	0	0	0	

以上